

# 平成31年度事業計画

## ◇ 事業方針

学校給食は、児童生徒が生涯にわたって心身ともに健康な生活を送るうえで「望ましい食生活を営んでいく能力や態度を育てる」重要な教育活動である。

食育はこれまでの取り組みの中で着実に進展しているものの、第3次食育推進基本計画では、関係者が多様に連携、協働し、食育の実践の環を広げていくとともに、生産から消費までの食べ物の循環や生涯にわたる食の営み等に改めて目を向け、食品ロスの削減、減塩等の食環境の改善等に向けた取り組みを推進することとしている。

青森県においても、「健康で活力に満ちた暮らしの実現」を目標に第3次食育推進基本計画を策定し継続して食育を推進しており、「攻めの農林水産業」の推進基本方針に学校給食における県産食材の使用率を平成35年度までに68.6%まで高める目標を掲げ、地産地消を推進するとともに減塩による県民の健康寿命の延伸を図るため、地元食材を活用し健康に配慮した給食の提供等により学校等における食育を推進していくこととしている。

公益財団法人青森県学校給食会は、「学校教育活動の一環として行われている学校給食の円滑な実施及びその充実発展に努め、未来を担う子供たちの健全な心身の育成を図るとともに、学校や地域における食育の推進を支援し、県民の健全な食生活の実践に寄与すること」を目的に、「あおもり型給食」のコンセプト（塩分ひかえめ・野菜たっぷり・あぶらほどよく・ごはんしっかり・あおもりに感謝）を取り入れた給食の提供が広く普及するよう、地場産物加工品及び減塩商品の開発、更には食物アレルギー対応物資の取り扱い等公益性を発揮した事業に積極的に取り組むこととしている。

当給食会の運営状況をみると、物資の取扱数量については、学校給食実施人員の逡減に比例するように、年々厳しい状況が見込まれるが、これからも学校給食用物資の安全確保・安定供給を基本としながら、県及び関係機関との連携を強化し、学校給食の普及充実を図り、経営基盤の安定確保に努力するものである。

以上の方針を踏まえ、平成31年度は次の事業を実施する。

# ◇ 主要事業

## I 学校給食用物資の安定供給及び学校給食の安全確保に関する事業

学校給食実施予定人員

学校別	(学校数) 児童生徒数	完全給食	完全給食 実施率	補食給食		ミルク 給食	合計	実施率
				牛乳 おかず	パン・糰 牛乳			
小学校	(282校) 57,124人	(270校) 55,642人	(95.7%) 97.4%	(1校) 119人	(0校) 0人	(11校) 1,363人	(282校) 57,124人 【58,608人】 △1,484人	(100.0%) 100.0%
中学校	(154校) 30,414人	(145校) 29,166人	(94.1%) 95.8%	(1校) 59人	(0校) 0人	(8校) 1,189人	(154校) 30,414人 【31,517人】 △1,103人	(100.0%) 100.0%
定時制高校 (夜間部)	(9校) 919人	(1校) 40人	(11.1%) 4.3%	(0校) 0人	(3校) 70人	(0校) 0人	(4校) 110人 【110人】 0人	(44.4%) 11.9%
特別支援学校	(21校) 1,672人	(18校) 1,546人	(85.7%) 92.4%	(0校) 0人	(0校) 0人	(0校) 0人	(18校) 1,546人 【1,527人】 19人	(85.7%) 92.4%
合計	(466校) 90,129人	(434校) 86,394人	(93.1%) 95.8%	(2校) 178人	(3校) 70人	(19校) 2,552人	(458校) 89,194人 【91,762人】 △2,568人	(98.2%) 98.9%

注：【 】は30年度の人数と、その下は31年度との増減

### 1 学校給食用物資の安定供給に関する事業

予算 1,279,067 千円

#### (1) 基本物資供給のための事業

予算 613,129 千円

##### ① 学校給食用パン等の供給体制の充実

小麦粉パンに青森県産小麦を、雪にんじんパンには雪にんじんペーストを練り込み、また、米粉パンに青森県産小麦、青森県産米を取り入れ、県産品の消費拡大を図り安定供給の推進に努める。

小麦粉パン用小麦粉の供給計画

学校別	平成31年度（供給計画）			平成30年度（供給実績見込）		
	学校数	実施人員	供給量	学校数	実施人員	供給量
小学校	259 校	54,451 人	50,719 Kg	263 校	55,875 人	54,215 Kg
中学校	139	28,480	38,280	140	29,442	40,921
定時制高校 (夜間部)	4	110	303	4	110	335
特別支援学校	16	1,191	2,204	16	1,199	2,356
合計	418	84,232	91,506	423	86,626	97,827

内訳 県産小麦ゆきちから : 91,506Kg 県産小麦ゆきちから : 97,827Kg

雪にんじんパン用小麦粉の供給計画

学 校 別	平成31年度（供給計画）			平成30年度（供給実績見込）		
	学校数	実施人員	供給量	学校数	実施人員	供給量
小 学 校	259 校	54,451 人	4,759 K g	263 校	55,875 人	5,374 K g
中 学 校	139	28,480	3,868	140	29,442	4,368
特別支援学校	16	1,191	513	16	1,199	582
合 計	414	84,122	9,140	419	86,516	10,324

内訳 県産小麦ゆきちから : 9,140K g 県産小麦ゆきちから : 10,324K g

バターロール用小麦粉の供給計画

学 校 別	平成31年度（供給計画）			平成30年度（供給実績見込）		
	学校数	実施人員	供給量	学校数	実施人員	供給量
小 学 校	259 校	54,451 人	1,125 K g	263 校	55,875 人	1,867 K g
中 学 校	139	28,480	998	140	29,442	1,717
特別支援学校	16	1,191	89	16	1,199	89
合 計	414	84,122	2,212	419	86,516	3,673

内訳 県産小麦ゆきちから : 2,212K g 県産小麦ゆきちから : 3,673K g

米粉パン用米粉・小麦粉の供給計画

学 校 別	平成31年度（供給計画）			平成30年度（供給実績見込）		
	学校数	実施人員	供給量	学校数	実施人員	供給量
小 学 校	259 校	54,451 人	17,923 K g	263 校	55,875 人	17,844 K g
中 学 校	139	28,480	14,061	140	29,442	14,000
特別支援学校	16	1,191	844	16	1,199	844
合 計	414	84,122	32,828	419	86,516	32,688

内訳 米 粉 : 16,414K g 米 粉 : 16,344K g  
 県産小麦ゆきちから : 16,414K g 県産小麦ゆきちから : 16,344K g

パン副原料の供給計画

- 脱脂粉乳 2,860K g  
 (小麦粉パン用及びバターロール用 2%混入、米粉パン用 3%混入)
- ショートニング 8,621K g  
 (小麦粉パン及び米粉パン用 6%混入、バターロール用 7%混入、雪にんじんパン用 11%混入)
- 砂糖 8,665K g  
 (小麦粉パン及び米粉パン用 6%混入、バターロール用 9%混入、雪にんじんパン用 11%混入)
- グルテン 6,180K g  
 (小麦粉パン用及びバターロール用 2%混入、雪にんじんパン用 4%混入、米粉パン用 12%混入)
- 雪にんじんペースト (雪にんじんパン用 25%混入) 2,285K g
- バター (バターロール用 5%混入) 111K g
- 冷凍全卵 (バターロール用 4%混入) 89K g

麺用小麦粉の供給計画

- 県産小麦ネバリゴシ 37,600K g

## ② 学校給食用米穀の供給体制の充実

学校給食用米穀は全て県産米とし、「青森県学校給食用米穀安定供給検討会議」（六者会議）を設置して安定供給を図るとともに、地産地消の観点から地元産米を供給する。

また、生産者団体からの価格協力により、良質低廉な学校給食用米の供給に努める。

本県で米飯給食を実施している市町村は36市町村であり、当給食会が米飯を供給している市町村は34市町村、数量ベースで県全体の99.2%である。このうち、地元産米を使用している市町村は32市町村（内訳 つがるロマン14市町、まっしぐら18市町村）、県産米（つがるロマン）を使用している市町村は2市となっており、地元産米を使用している割合は、数量ベースで全体の92.2%である。

米穀の供給計画

学 校 別	炊飯方式	平成31年度（供給計画）			平成30年度（供給実績見込）		
		学校数	実施人員	供給量	学校数	実施人員	供給量
		校	人	Kg	校	人	Kg
小 学 校	自校	124	21,854	259,990	128	22,452	272,796
	委託	144	33,373	296,389	144	34,234	320,520
	計	268	55,227	556,379	272	56,686	593,316
中 学 校	自校	75	11,412	184,435	76	11,812	199,471
	委託	69	17,578	210,564	69	18,171	231,055
	計	144	28,990	394,999	145	29,983	430,526
定時制高校（夜間部）	自校	1	40	456	1	40	456
	委託	0	0	0	0	0	0
	計	1	40	456	1	40	456
特別支援学校	自校	17	1,546	30,229	17	1,491	28,657
合 計	自校	217	34,852	475,110	222	35,795	501,380
	委託	213	50,951	506,953	213	52,405	551,575
	計	430	85,803	982,063	435	88,200	1,052,955

玄米 : (18,126 俵)

玄米 : (19,435 俵)

## ③ 学校給食用パン品質検査の実施

学校給食用パンについて、10月と3月の年2回、パン技術アドバイザーによる品質調査会を県教育委員会等の協力のもとに実施し、品質の向上を図り学校給食の充実に努める。

## ④ 学校給食用パン製造技術講習会及び衛生管理講習会の開催

青森県産食材を使用した学校給食用パンの加工技術の向上を図るため製造技術講習会を開催するとともに、衛生管理の徹底を図ることを目的に衛生管理講習会を開催する。

## ⑤ 牛乳代金の請求及び配分

牛乳代金配分機関として、牛乳代金の徴収及び牛乳供給業者への支払いに係る業務を一元的に処理し、市町村教育委員会、牛乳供給業者の事務負担の軽減を図り、供給価格の安定に努める。

## 牛乳の供給計画

(1人当たり飲用200cc)

学 校 別	平成31年度（供給計画）			平成30年度（供給実績見込）		
	学校数	実施人員	供給量	学校数	実施人員	供給量
小 学 校	282	57,124	2,231	287	58,608	2,289
中 学 校	154	30,414	1,185	156	31,517	1,229
定時制高校（夜間部）	4	110	7	4	110	7
特別支援学校	18	1,546	60	18	1,527	59
合 計	458	89,194	3,483	465	91,762	3,584

(17,415千本)

(17,917千本)

## (2) 一般物資供給のための事業

予算 665,938千円

## ① 物資委員会の開催

県教育委員会、県学校給食センター連絡協議会、県学校栄養士協議会及び各地区連絡協議会の代表で組織する物資委員会を年3回開催し、価格・添加物等について協議を行い、安全で低廉な学校給食用物資を公平・公正に選定するとともに、地場産品の活用について意見を伺い、商品開発につなげる。

## ② 物資展示会の開催

当給食会で取扱っている地場産品等学校給食用物資の安全性・品質等について理解をいただくよう、また、学校給食内容の充実を図ることを目的に「物資展示会」を開催する。

事 業 名	期 日	開 催 地	摘 要
学校給食会物資総合展示会	7月25日（木）	青森市 (県社教センター)	出展メーカー 30社程度

## ③ 学校給食用物資価格だよりの作成

当給食会取扱物資の価格、栄養価及びアレルギー物質等を明示した「学校給食用物資価格だより」を作成し、関係機関へ配布し、学校給食用物資の理解を図る。

価格を公表していることにより、民間事業者の物資価格の指標となり、価格が抑制され保護者負担の軽減につなげる。

## ④ 一般物資供給体制の充実

## ア 巡回訪問の実施

学校給食実施校等を計画的に訪問し、取扱物資の安全性・品質等について情報提供を行うとともに、栄養教諭・学校栄養職員から取扱物資に対する要望を伺い、連携の強化に努める。

また、巡回訪問での要望等を整理し、定期的に販売促進会議を行い、一般物資供給体制の充実につなげる。

## イ 地場産品の取扱い

学校給食に「生きた教材」として、青森県の特産品（りんご・ほたて・牛肉・長いも等）が活用されるよう、県農林水産部、農協、漁連等と連携を図り、地場産品の商品開発に努める。

青森県農林水産部では「攻めの農林水産業」の取組方針の中に、学校給食における県産品の利用促進に学校給食県産食材消費拡大事業を掲げ、県産冷凍カット野菜を開発加工品としている。

当給食会では、平成24年度より農協・生産者団体等の協力を頂き、「ほうれん草」、「小松菜」、「ブロッコリー」、「アスパラ」、「カリフラワー」等の加工品の開発に努めており、平成28年度は、「たまねぎ」、「じゃがいも」の加工品を開発し供給を行っている。

水産・畜産加工品の開発については、平成24年度は「イカ」、「イワシ」、平成25年度は「サケ」、平成26年度は「とびうお」、「青森シャモロック」、平成27年度は「ほたて」の加工品の開発を行った。

平成31年度は、「ほうれん草」等の加工数量の増加を図るため、原料野菜の作付地域を広げ安定供給に努めるとともに、地場産物加工品を製造できる県内工場の開拓とあおり型給食の趣旨を踏まえた商品開発を行い、県産食材利用率向上のための取り組みを進める。また、青森県産食材を使用した学校給食向け「だし商品」の取扱いの充実を図り、「だし」を活かした減塩の推進、「だし商品」の普及啓発に努める。

なお、当給食会では、平成25年度より地場産物活用推進検討委員会を設け、物資委員会で選定された素材商品について、献立レシピを作成して頂き、学校給食に活用できるよう積極的に取り組みを進めているほか、地場産物加工品の商品開発を検討している。

## ウ 一般物資仕入計画

学校等の学校給食の献立に応じた学校給食用物資について、安定供給に努め、次のとおり一般物資の仕入を計画するものである。

一般物資仕入計画

分類別	商品名	平成31年度 (仕入計画)	平成30年度 (仕入実績見込)
穀類	県産米粉ラザニア 外	千円 6,454	千円 6,733
いも及びでんぷん類	味付とろろ 外	14,584	15,215
豆類	県産冷凍豆腐 外	22,279	23,243
種実類	アーモンド 外	1,179	1,230
野菜類	県産冷凍小松菜 外	93,026	97,052
果実類	カッとりんご 外	28,485	29,718
きのこ類	新郷村産乾しいたけ 外	14,398	15,021
藻類	階上町産ふのり 外	13,032	13,596
魚介類	さば黒酢あんかけ 外	124,304	129,683
肉類	県産牛肉 外	81,980	85,527

卵類	ほたて入り厚焼玉子 外	30,657	31,984
乳類	ヨーグルト 外	11,419	11,913
油脂類	サラダ油 外	2,296	2,396
菓子類	あおもりぷりん 外	39,159	40,854
嗜好飲料類	天然麦茶 外	683	712
調味料及び香辛料類	カルシウム強化味噌 外	26,065	27,193
調理加工食品類	アピオス&牛肉コロケ 外	96,067	100,224
パン添加物類	ゼネラルレクラークジャム 外	3,413	3,561
ふりかけ類	はいがふりかけ 外	683	712
ごはんの素類	帆立御飯の素 外	2,172	2,266
その他（添加物類）	アーモンドカル 外	4,220	4,403
洗剤・その他	除菌マイクレール 外	3,227	3,367
パン包装資材	フィルム	807	842
合 計		620,589	647,445

## 2 学校給食の安全確保のための事業

予算 1,605 千円

学校給食用物資の安全を確保するため品質検査・学校給食委託加工工場への立入検査を行い、また、県・市町村教育委員会との連携を図り、食中毒の回避や関係者の意識・知識の向上を図るための講習会を開催する等、学校給食の安全確保に努める。

### (1) 学校給食用物資の安全性を確保するための食品検査等の実施

予算 577 千円

#### ① 当給食会取扱物資の食品検査の実施

当給食会の食品検査室で定期的に食品検査（一般生菌、大腸菌群及び大腸菌、黄色ブドウ球菌）を実施し、取扱物資の安全性・品質等について確認し、その結果を広報「ASLニュース」に記載する。

また、給食センター等から依頼のあった学校給食用物資についても検査確認を行うこととする。

#### ② 当給食会取扱物資の放射能検査の実施

青森県教育委員会が実施する「青森県学校給食検査整備事業」に基づき、放射線測定器の貸与を受け、当給食会取扱物資について年間200品程度の放射性物質検査を実施し、その結果を当給食会ホームページに掲載する。また、特別支援学校等が希望する学校給食用食材の放射性物質検査を実施する。

③ 残留農薬等の検査委託の実施

当給食会が取扱う地場産品（米・野菜）について、計画的に外部機関へ理化学検査（残留農薬及び有機リン系）を委託し、安全性・品質等について確認する。

④ 取引業者からの検査証等の提出

当給食会取扱物資について、取引業者から全ての取扱物資に関する原材料の原産地、アレルギー物質、遺伝子組換え、食品添加物等を明記した規格書を提出させるとともに、細菌検査表等の検査証を提出させ、安全性・品質等について確認する。

⑤ 学校給食委託加工工場への衛生管理の指導、支援

学校給食用パン・米飯委託加工工場に示している「衛生管理マニュアル」をもとに、衛生管理の指導を行うほか、定期的に拭取り調査等の立入検査を行い衛生管理に対する意識の向上に努める。

また、HACCP制度化に向けて、委託加工工場に対して情報提供等を行い、衛生管理体制の整備を支援する。

(2) 学校給食施設の衛生管理の支援

予算 1,028 千円

① 学校給食施設の拭取り検査の実施

学校給食施設における衛生状態を客観的に確認、判断することを目的として、学校給食施設の細菌検査・ATP（汚れの度合い）検査を年間30カ所程度実施し、その結果を報告するとともに、検査実施報告会を開催し、学校給食関係者の衛生管理に対する意識の向上を図る。

② 学校給食用検査器材の貸出

学校給食施設における、食品検査や衛生検査を実施するため、検査器材の貸出を行う。

II 学校給食の普及充実及び食育の支援に関する事業

1 学校給食の普及充実のための事業

予算 5,240 千円

学校給食法の趣旨に沿って学校給食が果たすべき目標を達成できるよう、学校給食実施主体者である県・市町村教育委員会との連携を図り、学校給食関係者の意識向上や専門性を高めるための研修会等の開催や学校給食に関する器材等の貸与を行う。

(1) 研修会及び調理講習会の開催

予算 928 千円

事業名	期日	開催地	摘要
学校給食調理講習会	7月23日(火)	青森市 (県学給)	東郡地区連絡協議会主催
学校給食センター所長研修会 栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会	7月25日(木)	青森市 (県社教センター)	給食会主催 県教委・センター連協・学校 栄養士協共催



学校給食関係者夏季研修会	7月31日(水)	むつ市 (下北文化会館)	下北地区連絡協議会主催
調理従事員衛生管理講習会	8月1日(木)	青森市 (県社教センター)	県教委主催 センター連協・給食会共催
学校給食献立コンクール	11月16日(土)	青森市 (県学給)	県教委・給食会主催 センター連協・学校栄養士協 共催
栄養教諭・学校栄養職員冬季研修会	1月7日(火)	青森市 (県社教センター)	県学校栄養士協議会主催 給食会共催
学校栄養士協議会調理講習会	2月21日(金)	青森市 (県学給)	県学校栄養士協議会主催 給食会共催

(2) 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成

予算 1,520 千円

① 研究大会に対する負担金

- 青森県学校保健・安全・給食研究大会【開催地：青森市（11月8日(金)）】

② 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成

- 青森県学校給食センター連絡協議会
- 青森県学校栄養士協議会
- 地区学校給食連絡協議会（9地区）

(3) 各種大会等出席者への助成

予算 957 千円

事業名	期日	開催地	摘要
第60回全国栄養教諭 ・学校栄養職員研究大会	8月7日(水) ～8日(木)	岐阜県岐阜市	派遣者 栄養教諭・学校栄養職員 3名
第70回 全国学校給食研究協議大会	11月7日(木) ～8日(金)	岡山県岡山市	派遣者 学校給食関係者 5名

(4) 学校給食に関する器材等の貸出

予算 1,681 千円

① 学校給食業務支援コンピュータソフトの貸与

栄養価計算や食のバランスなど児童生徒の栄養所要量の基準を管理するため、県内全ての栄養教諭等に「学校給食管理システム」を無償貸与し、重要な職務を支援するとともに、事務量の大幅な軽減に寄与する。(延べ62施設)

② 冷凍庫の貸与

学校給食用物資の衛生管理に資するため、冷凍庫(600ℓ 又は1,300ℓ (5ヶ所対象))を無償で貸与し、児童生徒に安全な学校給食を提供できるように支援する。

### ③ バイキング給食用食器具の貸出

子どもたちに正しい食習慣を身に付けさせ、豊かで潤いのある食環境づくりを醸成し、学校給食の充実に寄与することを目的に、盛り付け用食器（大皿等）の貸出しを行う。

## (5) 学校給食に関する情報提供

予算

154 千円

### ① ホームページ (<http://www.aogk.or.jp>) の充実

- ・ 学校給食会の概要、取扱物資の放射能検査の公表
- ・ 財務内容等の公告及び公開
- ・ センター連絡協議会、学校栄養士協議会、地区連絡協議会の事業内容等

### ② 学校給食情報の提供

- ・ 広報「ASLニュース」、ちょっと勉強室、商品案内等（毎月発行）の充実

## 2 食育の支援に関する事業

予算

2,731 千円

### (1) 食に関する指導教材の貸出

予算

727 千円

学校給食に関する食育活動の一環として、授業への参画や個別指導、家庭・地域との連携事業等を行うための参考資料として、学校・食育関係団体等に貸出を行う。

また、食に関する指導教材整備検討委員会を開催し、指導教材の充実に努めることとしている。

- ・ 県産品フードモデル（農水産物36種類）の貸出
- ・ フードモデル（教材セット）の貸出
- ・ DVD、ビデオテープ、紙芝居、図書等の貸出

### (2) 食育活動に対する助成事業

予算

1,516 千円

#### ① 学校給食関係団体を実施する食育活動に対する助成事業

学校給食関係団体が、食育活動を通して児童生徒の正しい食習慣と健全な発達を図るための事業に対し、経費の一部を助成し食育推進の支援を行う。（5団体対象）

#### ② P T A が実施する食育活動に対する助成事業

食育推進事業の一環として、「地産地消」、「減塩」、「野菜摂取」をテーマとした食育活動に対し支援を行うこととし、P T A が食育活動を実践するための事業に対して経費の一部を助成し家庭の食生活の質的向上を図る。（50団体対象）

### (3) 学校給食献立コンクールの開催

予算

488 千円

地場産物を活用した食に関する指導の充実、学校給食に対する児童生徒の関心を高めるとともに、学校給食献立の質的向上を図るため、小・中学校並びに特別支援学校の児童生徒と栄養教諭・学校栄養職員及び調理従事員による学校給食献立コンクールを開催し、食育推進の支援を行う。

また、コンクール作品が今後の学校給食の献立として活用されるよう、当給食会取引メーカーの協力をいただき、商品開発の検討を行う。

## ◇ 管 理 業 務

### 1 業務運営費の抑制

コンピュータによる物資販売管理システムと財務管理システムを構築し、内部事務の合理化を図っている。

また、業務運営費の抑制として、消耗品費及び印刷製本費等物件費の節減に努め、収益率の向上を図ることとしている。

### 2 施設・設備の保守について

予算	1,500 千円
----	----------

当給食会の施設設備は、設置37年が経過しているため、保守点検に努め、早期の修繕を行い、将来的に施設設備を有効に活用することとしている。

平成31年度は、管理棟役員室及び事務室、倉庫棟事務室の空調設備工事を行うこととしている。

## ◇ 平成31年度における学校給食会主催事業等

### 1 学校給食会主催事業

No.	事業名	期 日	開 催 地
1	監査会	5 月	青森市（県学給）
2	理事会	6 月 10 月 3 月	青森市
3	評議員会	6 月 3 月	青森市
4	物資委員会	6 月 12 月 3 月	青森市（県学給）
5	地場産物活用推進検討委員会	7 月 9 月 2 月	青森市（県学給）
6	食に関する指導教材整備検討委員会	6 月 10 月 2 月	青森市（県学給）
7	北海道・東北ブロック合同職員研修会	7月11日（木） ～12日（金）	青森市
8	学校給食センター所長研修会並びに栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会及び物資総合展示会	7月25日（木）	青森市（県社教センター）
9	学校給食用パン製造技術講習会及び衛生管理講習会	7 月	青森市（赤田パン）
10	学校給食用パン品質調査会	10 月 3 月	青森市（県学給）
11	学校給食献立コンクール	11月16日（土）	青森市（県学給）
12	地区連絡協議会代表者会議	2 月	青森市
13	とう精工場長会議	3 月	青森市

## 2 全国学校給食会連合会、北海道・東北ブロック学校給食会主催事業

No.	事業名	期日	開催地
1	北海道・東北ブロック常勤役員会議	6月7日(金) 9月 2月	宮城県 山形県 秋田県
2	北海道・東北ブロック学校給食研究協議会	6月7日(金)	宮城県
3	全給連定例総会	6月21日(金) 2月21日(金)	東京都
4	第60回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会	8月7日(水) ～8日(木)	岐阜県
5	全給連実務(経理)担当者研修会	8月29日(木)	東京都
6	北海道・東北ブロック物資共同購入委員会	10月 1月	岩手県 新潟県
7	全給連管理職研修会	10月24日(木) ～25日(金)	東京都
8	第70回全国学校給食研究協議大会	11月7日(木) ～8日(金)	岡山県
9	全給連経営者セミナー	11月13日(水) ～14日(木)	東京都

## 3 青森県学校給食センター連絡協議会主催事業(事務局:給食会)

No.	事業名	期日	開催地
1	定例総会及び研究協議会	5月	青森市
2	学校給食センター所長研修会	7月25日(木)	青森市 (県社教センター)
3	学校給食センター所長会議	1月	青森市

【別表】

小・中学校 児童・生徒の推移

(単位：人)

年 度	60	元	5	10	15	20
小 学 校	142,919	126,502	114,467	96,646	88,111	78,983
中 学 校	76,793	71,011	63,808	57,297	46,471	43,348
合 計	219,712	197,513	178,275	153,943	134,582	122,331
増 減	0	-22,199	-19,238	-24,332	-19,361	-12,251
増 減 率	0	-10.10%	-9.74%	-13.65%	-12.58%	-9.10%

年 度	30	31	32	33	34	35
小 学 校	58,608	57,124	56,148	55,042	54,211	52,945
中 学 校	31,517	30,414	29,914	30,022	29,161	28,752
合 計	90,125	87,538	86,062	85,064	83,372	81,697
増 減	-32,206	-2,587	-1,476	-998	-1,692	-1,675
増 減 率	-26.32%	-2.87%	-1.68%	-1.15%	-1.98%	-2.00%

